

津波(地震)

【ハザードマップに表示している内容】

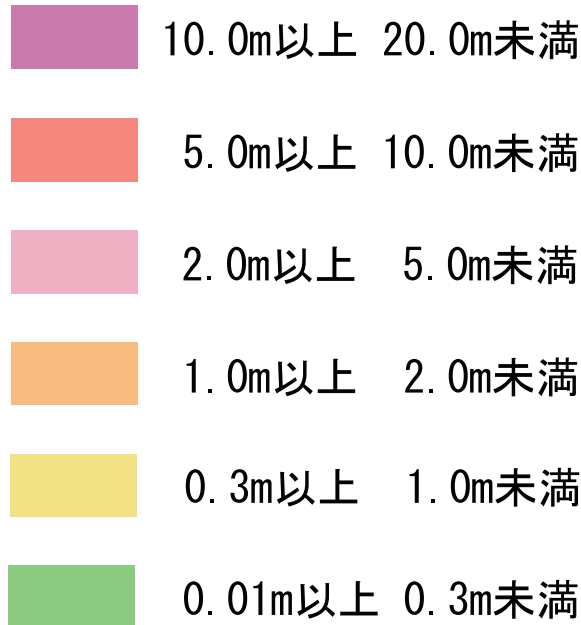
福島県の想定による住民避難と総合的防災対策を構築するための条件となる津波(最大クラスの津波)の想定と東日本大震災における津波の浸水区域(実績)を示したものです。

地震の規模や震源の位置が想定と異なる場合は、ここで示したよりも大きな津波が発生したり、より早く津波が押し寄せる可能性があります。

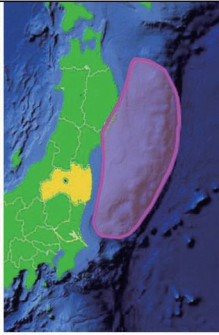
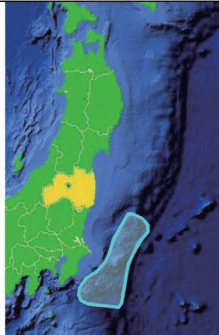
東日本大震災における津波の浸水区域(実績)は、実際の浸水区域等と異なる場合があります。

津波浸水実績 ●●●●● 東日本大震災における津波到達範囲

津波浸水想定区域(浸水深)

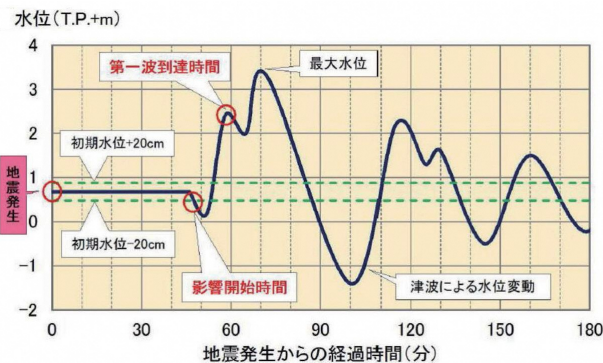


【選定した最大クラスの津波】

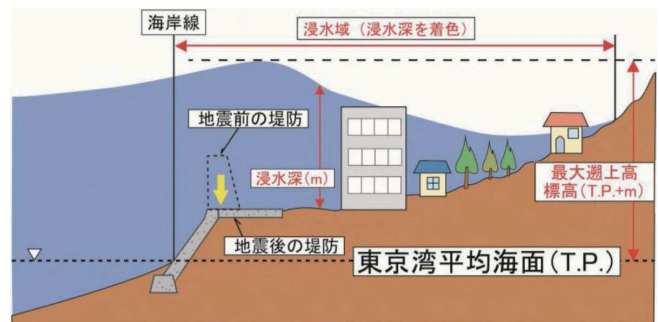
対象津波	① 東北地方太平洋沖地震津波 (内閣府モデル)	② 房総沖を波源とする津波 (茨城県モデル)
マグニチュード*	Mw=9.0 Mt=9.1~9.4	Mw=8.4 Mt=8.6~9.0
使用モデル	内閣府モデル(すべり量 0.9~1.3 倍)	茨城県モデル
説明	平成23年3月11日、三陸沖を震源とした地震により発生した津波。東日本大震災を引き起こし、東北から関東を中心に甚大な被害をもたらした津波の再来を想定。	地震調査研究推進本部から平成23年11月に公表された「三陸沖から房総沖にかけての地震活動の長期評価(第二版)について」を基に想定した地震。 (平成19年に茨城県で想定した津波「延宝房総沖地震津波」の震源域等をもとに、すべり量を1.5倍にした想定津波。実際に発生した規模ではないことに留意。)
概要		
震源域		

※Mwはモーメントマグニチュード、Mtは津波マグニチュード

【影響開始時間、第一波到達時間の模式図】



【最大遡上高と浸水深の模式図】



「津波浸水想定【解説】、近隣市町の津波浸水想定区域図」(福島県)

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41045a/tsunami-shinsuisoutei.html>